

〈ろうきん〉の利用が

〈中国ろうきん〉を通じた
社会貢献活動

誰かの笑顔につながる

実施期間

2024年4月1日(月)～2025年3月31日(月)まで

あなたの想いを
未来へ

くわしくは
こちら！



〈中国ろうきん〉では、2012年4月から〈ろうきん〉をご利用いただくことで
「社会に役立つ」ことを実感していただける活動を展開しております。

2024年度は、〈ろうきん〉商品のご利用・ご契約実績に応じて、中国5県の「いのちの電話」と「ほほえみ基金」へ
支援金を寄付いたします。また、セミナーを開催していただくことにより「社会貢献団体」への寄付も行っております。

寄付実績

みなさまの〈ろうきん〉ご利用にもとづき、
12年間で総額35,829,767円の寄付を行うことができました。

対象商品のご利用・ご契約による「いのちの電話」への寄付

●2023年度 寄付実績

2023年4月～2024年3月末までのご利用実績
数値にもとづき、下記のとおり寄付を行いました。

【寄付先】いのちの電話
(鳥取・島根・岡山・広島・山口)へ

合計1,764,400円

【ご利用内容】

教育関連商品のご利用と
カードローンのご契約、預かり資産のご契約

●過去の寄付実績

寄付年度	合計
2022年度	1,717,500円
2021年度	1,568,900円
2020年度	1,627,400円
2019年度	2,050,100円
2018年度	2,180,400円
2017年度	2,233,200円
2016年度	2,062,900円
2015年度	1,979,100円
2014年度	1,737,100円
2013年度	6,719,740円
2012年度	6,291,227円

ほほえみ基金

2023年度 寄付実績 合計300,100円

セミナー開催による社会貢献団体への寄付

2023年度 寄付実績 合計1,278,000円

鳥取	とっとり子どもの居場所 ネットワーク「えんたく」	64,000円
島根	特定非営利活動法人 文化のタネ	154,000円
岡山	認定NPO法人 ヒカリカナタ基金	335,000円
広島	特定非営利活動法人 広島こども食堂支援センター	212,500円
	いのちの会福山	212,500円
山口	特定非営利活動法人 フードバンク山口	300,000円

2022
年度から
開始

2021
年度から
開始

みなさまのご利用を、心から感謝申し上げ、今後ともご支援とご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

〈ろうきん〉をご利用いただくことで社会に貢献できるしくみ

お客さまのご負担なく〈ろうきん〉が寄付を行います

みなさまからお預かりした大切なお金は、住宅・車・教育等の低金利なローンやサービスを通じて
働く仲間のより豊かな暮らしのために役立てられます。これは、〈ろうきん〉の誕生以来、ずっと変わらないしくみです。

Step 1

対象商品をご利用・
ご契約またはセミナーを開催

教育目的のローン
●教育ローン(証書貸付型/カード型)
●予約型ローン「そなYELL」(教育目的)

カードローン
●マイプラン ●マイプランナビ ●ハートマイプラン

預かり資産のご契約
●投資信託 ●iDeCo(イデコ)

学資積立
●学資積立「ドレミ協奏曲」 ●お子さま預金



セミナー
開催による寄付

Step 2

お客さまに代わり
〈ろうきん〉が寄付をする



新規ご契約・ご利用につき
500円を〈ろうきん〉が寄付



新規ご契約または
ご利用限度額の
増額契約につき100円を
〈ろうきん〉が寄付



セミナー開催
1回につき1,000円を
〈ろうきん〉が寄付

Step 3

支援が必要な
「誰か」の役に立つ活動に活用

社会福祉法人
「いのちの電話」
(鳥取・島根・岡山・広島)
特定非営利活動法人
「山口いのちの電話」
公益財団法人日本対がん協会
「ほほえみ基金」

※「ほほえみ基金」への寄付は、学資積立
「ドレミ協奏曲」お子さま預金および預かり資産
(女性)の新規ご契約件数に応じて行います。

各県の「社会貢献団体」

※各商品についてくわしい説明書が必要な方は店頭へお申し出ください。 ※セミナー開催に関する詳細については〈中国ろうきん〉へお問い合わせください。

寄付先のご紹介

「いのちの電話」

●「生きたい」という心の声に耳を傾けて。

「いのちの電話」の活動は、1953年に英国のロンドンで開始された自殺予防のための電話相談に端を発しています。日本ではドイツ人宣教師ルツ・ヘットカンフ女史を中心として準備され、1971年10月、東京でボランティア相談員による電話相談が開始されました。1977年、当時全国にわずか5つのセンターでしたが、この市民運動を全国に展開するために、その中心的役割を担う組織が必要となり、「日本いのちの電話連盟」が結成されました。

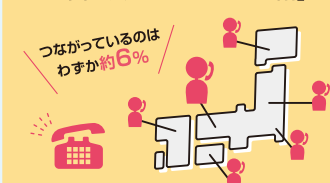


●まだまだ電話回線と相談員を
増やすことが課題です。

24時間365日、眠らないダイヤルを受け続ける相談員は、臨床心理学の講座やロールプレイングなど、2年間の養成を経て認定されたボランティア。「相談者に心を寄せ、傾聴する訓練」をしっかりと積み、相談者の「死にたい」ということばの奥に隠れた「生きたい」という想いを引出すため、日々尽力しています。

一般社団法人 日本いのちの電話連盟
<https://www.inochinodenwa.org>

全国に広がる「いのちの電話」



連盟加盟センター 50カ所
ボランティア相談員 (2022年現在) 約5,800人

「ほほえみ基金」

「ほほえみ基金」は、公益財団法人日本対がん協会が2003年4月にピンクリボン活動など乳がん征圧のために設けた基金です。がんで悲しむ女性を一人でも減らすため活動しています。乳がん検診機器の整備、患者や啓発団体の支援など、乳がん征圧に向けて幅広く活用されています。



くわしくは

公益財団法人日本対がん協会
<https://www.jcancer.jp/>

各県の「社会貢献団体」

推進機構と協働して進めるろうきん運動を通じ、さまざまな社会的課題の解消に取り組む社会貢献団体を支援。各県推進委員会が決定した団体を寄付先としています。

〈寄付の対象となるセミナー〉

- ライフプランセミナー
- 住宅ローンセミナー
- 教育セミナー
- 資産形成セミナー
- 年金・企業年金セミナー
- 相続・贈与セミナー
- 多重債務防止セミナー
- NPOセミナー

上記は一例です。

くわしくはお気軽にお問い合わせください。

2024年4月1日から2025年3月31日までのご契約やご利用が対象となります。
原則として年に1度、〈ろうきん〉が寄付金をまとめ、対象となる寄付先に寄付いたします。

●中国5県の「いのちの電話」に、当該商品のご利用・実績にもとづく寄付金
●「ほほえみ基金」に、当該商品のご利用・実績にもとづく寄付金
●「社会貢献団体」に、当該セミナーの開催実績にもとづく寄付金